

≡≡≡ 保有植物リスト・写真ファイル記入要領 ≡≡≡

ナショナルコレクションの申請には、申請書とともに保有植物に関する情報をまとめた保有植物リストならびに写真を提出していただく必要があります。

保有植物リスト記入要領・記入例

本紙および別紙「保有植物リスト」(エクセル形式)の「保有植物リスト記入例」を参考に、申請するコレクションを構成する種・品種等の情報を「保有植物リスト記入シート」に入力してください。

字体はゴシック系フォント(12ポイント)とし、数字、アルファベット、単位、記号、カッコ等は半角で入力してください。

入力項目

A列	認定番号	コレクションの認定時に日本植物園協会が発行する番号ですので、入力は不要です。
B列	コレクションテーマ	申請書に記載した「コレクションテーマ」を記入します。
C列	コレクション番号	0001からはじまる連番を記入します。品種名等の順番に配慮する必要はありません。
D列	属名	属名を記入します。
E列	種小名	野生種、1種から改良された栽培(園芸)品種等、種小名がある場合は記入します。
F列	品種名	登録の有無にかかわらず、栽培(園芸)品種である場合は‘○○’で括り記入します。
G列	属の日本語表記	本項末尾の「記入に際しての参考文献」等を参考に属の日本語名を記入します。
H列	品種名読み	品種名が日本語で表記される場合のみ、国際栽培植物命名規約に従い、修正ヘボン式ローマ字で記入します。
I列	植物名の日本語表記	裏面の「記入に際しての参考文献」等を参考に、種または栽培(園芸)品種の日本語表記を記入します。標準和名、標準和名がない植物は学名のラテン語読み、また栽培(園芸)品種の場合は、これに加えて品種名を‘ ’で括り、アルファベット表記の品種はその読みをカタカナで、日本語の場合はそのまま記入します。名称は慣用的な読みが一般的な植物ではこれを優先します(例: Cymbidium キンビディウムではなく、シンビジウムを用いる等)。同一品種の表記が申請者によって異なるときは、植物園協会が申請者と協議し、表記を統一します。
J列	特性情報	種・品種の特性で、形態の特徴等の情報があればできるだけ記入してください。
K列	備考(公開は任意)	異名や日本独自の名称、系統名、流通名、商標等の名称に関わる事項、また来歴等の情報があればできるだけ記入してください。公開を基本としますが、希望しないときは、注記のK列をL列と同じように灰色で塗りつぶしてください。
L列	導入元・採取地(非公開)	直接の導入先の名称や住所等を記入してください。それ以前の来歴が明らかなものについてもできるだけ記入してください。情報は公開されません。
M列	所在地(公開は任意)	コレクションの所在地を記入します。公開を基本としますが、個人所有のコレクション等で公開を希望しないときは、所在地のM列をL列と同じように灰色で塗りつぶしてください。
N列	写真ファイル名(非公開)	C列コレクション番号と同じ番号を記入します。複数の写真がある場合は、写真ファイル名の最後にA,B,C,Dとアルファベットをつけて区別し、各ファイルを全角カンマで区切ってください(例:0001A、0001B、0001C)。別途用意する写真の画像ファイル名は、N列ファイル名と同一にしてください。

なお、ナショナルコレクション認定時に、認定番号が発行されます。この番号と保有植物リストの「コレクション番号」をハイフンで結んだ番号を「コレクションデータ管理番号」とし、それぞれの種、品種、個体等の情報が管理されます。

(裏面に続く)

記入に際しての参考文献

- ◎International Code of Nomenclature for algae, fungi, and plants 2018
(<https://www.iapt-taxon.org/nomen/main.php>)
- ◎International Code for the Nomenclature for Cultivated Plants 9th Edition
(https://www.ishs.org/sites/default/files/static/ScriptaHorticulturae_18.pdf)
- ◎国際藻類・菌類・植物命名規約(メルボルン規約)日本語版 2012(日本植物分類学会国際命名規約邦訳委員会訳、北隆館、2014)
- ◎国際栽培植物命名規約(国際園芸学会、アボック社、2008)
- ◎YList (<http://ylist.info/index.html>)
- ◎日本花名鑑4(安藤敏夫・小笠原亮・長岡求、アボック社、2007)
- ◎日本維管束植物目録(邑田仁・米倉浩司、北隆館、2012)
- ◎園芸植物大事典(1～6巻、小学館、1988～1990)
- ◎植物分類表(大場秀章、アボック社、2009)
- ◎A-Z園芸植物百科事典(誠文堂新光社、2003)

写真ファイルの作成

- 写真は、申請時にすべてのコレクションのものが揃っていることが望ましいのですが、それが難しいときは、少なくとも全体の20%以上の写真を提出してください。残りの写真は、認定後1年以内に提出してください。
- 認定されたナショナルコレクションの情報(非公開および個人情報を除く)は、日本植物園協会のホームページ上で公開し、また報道資料等、当協会のナショナルコレクションに関する事業に使用できるものとします。その他の情報の公開や使用については、申請者との協議によって決定することとします。以上の使用範囲に同意の上、申請をお願いします。
- 写真はできるだけ横位置とし、デジタルデータの場合、横幅を800ピクセルに縮小して提出してください。縦は、横縦比が4:3の写真では600ピクセル、3:2の写真では533ピクセルとなります。縦位置の写真は長辺を800ピクセルとし、その他の形状の写真の場合は横縦比をこれに合わせてください。
- ファイル名は「保有植物リスト」の「写真ファイル名」(エクセルN列)とします。
- 写真データは、コレクションテーマの名称のフォルダにまとめてください。